３回戦
2016年度春季リーグ戦
第４週　４月27日
２勝１敗

９回怒涛の追い上げ
悲願の勝ち点１

駒　大	000	000	004	=4
国士大	100	010	000	=2

駒大4－2国士大

勝ち点奪取のために後がない第三戦。国士大に２点を奪われ、勝利への道が閉ざされたかと思われたが、最終回に怒涛の追い上げ。打線の奮起で４点を奪い悲願の勝ち点１を得た。

先発東野龍二(商３)は初回、先頭打者に安打を許すと、適時打を浴び１失点。５回にも二塁打を浴び、計２点を失いマウンドを降りた。

追い上げたい打線は積極的にバットを振りに行き、盗塁で好機を広げたものの、後続が続かず得点につなぐことができない。高橋亮介(法４)主将が「序盤にチャンスをつかめずバントの失敗などミスが目立った」と反省したように、犠打の成功率が悪く、粗が目立った。

両軍膠着状態になり、このまま試合終了を迎えるのか思われた９回、菅野赳門(商２)の内野安打と２つの四球で１死満塁とすると主将高橋が「当たった感触は良かったので、ぬけろ、ぬけろと思っていた」と語った左前適時打で２点を返し、試合を振り出しに戻した。

「打って決めたかった」と悔しさをにじませたが米満一聖(営３)が犠打で逆転、福山慎吾(営４)も右前適時打を放ちこの回４点を獲得し、待望の勝ち点１をつかみ取った。

西村亮監督は「勝ち点が取れたことが大きい。弱さが見え隠れしている試合がまだ多いので、空き週の間に強化したい」と安堵しつつも次戦を見据えた。

文＝高橋晶子

	打安点
(8)米　満	431
(4)福　山	321
(7)長谷川	300
PH恒　川	100
7 島　田	000
(3)巴　山	300
(9)酒井良	210
PH川合祥	100
5 岡　田	000
DH高　石	300
H 新　井	000
R9諸　積	000
(6)菅　野	420
(5)中　道	100
H 青　地	000
R 伊藤修	000
1 高橋由	000
(2)　長	200
H 松　尾	100
2 高橋亮	112
	計 2994

	回	打安責
東　野	5	2572
伊藤大	2	710
○高橋由	2	810

【右】２回戦で適時打を放った長谷川

【右】２試合に先発し、力投を見せた東野

【右】高橋亮は３回戦で同点打を放った

国士大戦
写真館

ROOKIES

国士大１回戦、７番打者として公式戦初スタメンを果たしたのは中道大波(法１)だ。

「何度もチャンスで打順が回ってきたが、４打席中３打席は凡退してしまい、満足はしていない」と初スタメンを振り返った中道だが、西村監督は「自分の強みを生かして、遠くに飛ばしてくれたので、最低限の仕事はしてくれた」と評価。

「この経験をこれからに生かしてほしい」という監督の言葉にもあるように、浜松キャンプからアピールを続けていた選手なだけに、今後の活躍に期待がかかる。

中道大波（なかみち・ひろなみ）
1997年４月28日、東京都生まれ
帝京高出身　185㌢・86㌔